



第19回 個性づくりテーマ展示



「世の中はケータイだらけ」

ケータイ（携帯電話）や、スマホ（スマートフォン）。

現代の社会では一昔前からは考えられないほどに、これらのデジタルツールが溢れかえっています。お父さんお母さんが子どもだったころには無かったツールですが、今の子どもにとっては物心つく前から存在しており、インターネットを含め、それがあって当然の世の中になっています。中には遊び道具として赤ちゃんの時からスマートフォンを持たせているお父さんお母さんもいます。そんな早期からのデジタルツールとの接触が子どもの成長や生活にどんな影響を与えるのでしょうか。

スマホ・ケータイの基礎知識から、最近話題に上がっている「ながら歩き」、「スマホ依存」や「学校裏サイト」などを紹介していきます。

デジタルツールについて改めて学び理解し、今一度、親子でルールやマナーを話し合ってみてはいかがでしょうか。

展示期間：2014年6月28日（土）～8月28日（木）

展示場所：鷺宮図書館 5階 個性展示コーナー

ケータイとスマホは何がちがう？

◎ケータイ（携帯電話）とスマホ（スマートフォン）

携帯電話は、その名の通り持ち歩くことができる電話です。

基本的な通話機能だけのものはベーシックフォン。他に、メール・ネット閲覧・カメラ・音楽・おサイフケータイなどの機能が付いている機種もあり、フィーチャーフォンやガラパゴスケータイ（ガラケー）などと呼ばれています。機種によって機能や性能は様々ですが、主機能は電話になります。

スマートフォンは「かしこい（スマートな）電話」という名前ですが、実は電話ではなくパソコンから進化した端末であり、小さなパソコンと考えてよいでしょう。大きくはスマートデバイスやウェアラブル（身につける）コンピュータという情報機器の部類に入ります。その中のタブレット端末の一種で、ハードウェア（機械的な部品）に通話機能を搭載しているものが主にスマートフォンと呼ばれます。

大きな特徴として、アプリケーション（アプリ）をインストールすることができる点。もう一つがタッチパネルによる入力方式を採用している点です。タッチパネルで手軽に操作でき、様々なアプリで自由にカスタマイズができます。電話やメールを含むケータイの機能はもちろんのこと。パソコン並の性能をもったネット閲覧、チャット、ゲームなどをしたり、電子書籍を読むことができます。

日本では、機種の種類としてアップル社が作った iPhone（アイフォン）とグーグル社が作った Android（アンドロイド）端末の2種類が挙げられます。

ケータイ・スマホでできるこんな事

◎もはや電話ではなくなっている

ケータイでは前項にも挙げた通り、カメラ撮影や音楽のダウンロード、ネット閲覧などが挙げられます。カメラの機能も画面が小さいためデジカメよりも画質は低く、ネット閲覧の際も操作性は低めです。

スマホではケータイで出来ることをさらに快適に利用することができます。操作性が上がり入力が楽になったため、メール機能が扱いやすくなっています。高画質なカメラで撮影でき、手軽にブログなどにアップロードができます。音楽のダウンロードは高音質になり曲数も増え、さらに動画まで快適に閲覧することが可能です。他にも電子書籍やデジタルマンガを読むこともできます。ネット閲覧は、スムーズに画面の移動や拡大をすることが出来て見やすくなりました。そのため、ツイッターやフェイスブックなどの SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等も利用しやすくなっています。

しかしスマホというとやはりゲームアプリで遊んだり、LINE（ライン）などのコミュニケーションアプリが定番です。



スマホ・トラブル



●歩きスマホ・ながらスマホ

スマホをしながら歩いていて、ホームに落ちたり通行人とぶつかったという話を耳にします。中には自転車に乗りながらスマホをする人もいます。ケータイに比べ、スマホは画面内の情報量が多い為、周囲への注意が散漫になりがちです。

●個人情報流出

スマホは個人情報の塊です。最近ではスマホから個人情報を抜き取る不正なアプリが増えています。そんなアプリと知らずにインストールしてしまい自分の名前や住所、電話番号、メールアドレスのみならず、電話帳に登録してある家族や友人のメールアドレスなども抜き取られるケースもあります。またカメラ機能で撮った画像には GPS の位置情報が載っている場合があるので、部屋の画像をアップロードしたら住所を割り出されるケースもあります。

●ネットいじめ・学校裏サイト

たとえば特定の人に対し、ネット上の掲示板などで誹謗中傷したり、コミュニケーションツールでグループから外したりと、精神的に傷つける行為です。またそこから実際のいじめに繋がる場合があります。そして、学校の名前の付いた非公式なサイトが『学校裏サイト』などと呼ばれています。非公式のため、色々な書き込みや相談が飛び交いますが、時には教師や生徒の悪口を書き並べたりすることがあるようです。インターネット上では顔が見えず匿名性が高いため、見知らぬ人も参加していじめがエスカレートすることもあります。

●ネット・スマホ中毒、メール依存

スマホがないと不安になったり、日常生活に支障をきたしてくるようになると依存・中毒の恐れがあります。家族との食事中や寝る間も惜しんで SNS やゲームに夢中になっていたら要注意です。



また、返事を期待し、メールのやり取りに執着してしまうこともあります。

さらに最近の子ども達の間では「30 秒ルール」というものもあり、アプリの LINE やメールなどの返事を時間内にしないと次から仲間はずれにされたり、いじめの対象になる場合もあるようです。

何か起きる前に

○まずは親が知ることから

スマホ・ケータイを子どもにただ買い与えるだけではなく、インターネットに繋がるパソコンと認識し、何が出来るかを知ることが大事です。親が知ることによって、子どもがスマホ・ケータイをどのように利用しているかが見えてきます。年々増えるスマホ・ケータイのトラブルの中には一生とりかえしのつかない事例も多々おきています。自分の子どもを守るためにも、家族間と公共のマナーやルールを今一度親子で話し合っはいかげでしょうか。

参考文献:『12歳からのスマホのマナー集』 藤川大祐／著 大空出版

『12歳からのマナー集』 多湖輝／著 新講社

『子どものための「ケータイ」ルールブック』 目代純平／著 総合法令出版

おすすめ展示図書



『12歳からのスマホのマナー入門』

藤川大祐／著 大空出版
請求記号：694.6フ

現代の12歳は、スマホ時代をどう過ごせばいいのか。スマホ社会を健やかに生きるための指針が詰まった「マナー入門書」。大人でも迷いがちな「子どもとスマホの関係」について、率直に語る54の質問と回答を収録する。



『お母さんのための 子供のデジタルマナーとしつけ』

中元千鶴／著 シーアンドアール研究所
請求記号：367.6ナ

デジタルツールは便利な反面、トラブルのもとにもなる。デジタルツールを子供に与えるときのマナーやルールをどうやって教えるのか、犯罪やイジメから子供を守るには何をすべきかを、わかりやすく解説する。



『子どものための『ケータイ』ルールブック』

目代純平／著 綜合法令出版
請求記号：367.6モ

安心して便利なツールとして携帯電話を使いこなすためには、家庭でのルールづくりが大切。ネットいじめ、迷惑メール、高額請求といった、昨今の子どもを取り巻く状況や、実際に起きている事例を踏まえ、具体的な対策を紹介する。

展示図書リスト

このリストのほかにも多数取り揃えております。ぜひ展示コーナーへお立ち寄りください。

書名	著者名	出版社	請求記号	出版年
スマホチルドレン対応マニュアル	竹内 和雄／著	中央公論新社	367.6 夕	2014.05
ネット依存から子どもを守る本	キム・ティップ・フランク／著	大月書店	493.9 フ	2014.04
ネット依存症から子どもを救う本	樋口 進／監修	法研	493.9 ネ	2014.04
わが子のスマホ・LINEデビュー安心安全ガイド	小林 直樹／著	日経BP社	367.6 コ	2014.03
家庭や学級で語り合うスマホ時代のリスクとスキル	竹内 和雄／著	北大路書房	367.6 夕	2014.02
脱ネット・スマホ中毒	遠藤 美季／著	誠文堂新光社	493.7 エ	2013.12
液晶画面に吸いこまれる子どもたち	下田 博次、下田 真理子／著	女子パウロ会	367.6 シ	2013.10
先生・保護者のためのケータイ・スマホ・ネット教育のすすめ	今津孝次郎／監修・著	学事出版	375.1 セ	2013.09
「スマホ症候群」に気をつけて！	木津 直昭／著	双葉社	498.3 キ	2013.07
ネット依存症のことがよくわかる本	樋口 進／監修	講談社	493.7 ネ	2013.06
タブレットPC・スマホ時代の子どもの教育	中邑賢龍、近藤武夫／編著	明治図書出版	378 夕	2013.05
12歳からのマナー集	多湖 輝／著	新講社	385.9 夕	2012.10
インターネットのお約束。	富士通FOM株式会社／著	FOM出版	547.4 イ	2012.09
つながらない生活	ウィリアム・パワーズ／著	プレジデント社	007.3 パ	2012.02
ネットいじめはなぜ「痛い」のか	原 清治、山内 乾史／著	ミネルヴァ書房	371.4 ネ	2011.10
子供がケータイを持ってはいけないか？	小寺 信良／著	ポット出版	367.6 コ	2011.09
学校「裏」サイト対策 Q&A	鈴木 崇弘、小西 直人／著	東京書籍	367.6 ス	2011.07
学校・家庭でできるメディアリテラシー教育	藤川 大祐／著	金子書房	375.1 フ	2011.04

ミニミニコラム

究極の贅沢はオフライン！？

アメリカなど海外では今、ネットとの断絶が「究極のクール」と話題になっています。ネットに浸り、時間と情報に追われる様を横目に、自分の時間を優雅に過ごすことが「粋」とされているようです。

確かに日本でも、電車の中などでも座席に座る全員がスマホとにらめっこしている光景は、周囲から見れば滑稽に見えることでしょう。一度、スマホから視線を上げて、周囲と自分を見比べてみてはどうでしょうか。ネットから離れることで、今までの自分が新たに見えてくるかもしれません。

また、家族同士でもネットやテレビを利用しない日を設けたり、あえてスマホを持たないで出かける旅行なども、「粋」な時間をすごせるのではないのでしょうか。

参考文献：脱ネット・スマホ中毒 遠藤美季／著 誠文堂新光社

お母さんのための子供のデジタルマナーとしつけ 中元千鶴／著 C&R 研究所

「ケータイ・スマホ」について調べるには

図書館の資料の調べ方、インターネットを活用した調べ方についてご紹介します。

1 【情報探索のキーワード】効率的な情報検索には、適切なキーワードが必要です。

ケータイ（携帯電話）	スマホ（スマートフォン）	インターネット
メール	アプリ（アプリケーション）	SNS
ソーシャルゲーム	iphone（アイフォン）	Android（アンドロイド）
ネチケット	メディアリテラシー	依存・中毒

2 【基本的な情報源】辞書・事典類でテーマについて基本的な情報を入手しましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
現代用語の基礎知識 2011	031 ゲ	6階
iphoneを買ったら最初に読む本	694.6 ア	6階
体系的に学ぶ携帯電話のしくみ	694.6 コ	6階

◎中央図書館参考室では、育児に関する統計や白書を所蔵しています。

資料情報	分類
子ども・子育て白書 平成24年版 内閣府／編	369.4 コ
保育白書 12年版 全国保育団体連絡会／編	376.1 ホ
子どものからだと心白書 子どものからだと心・連絡会議／編	498.7 コ

3 【図書を探す】

●館内所蔵を探す

◎ テーマの棚に行って探す

図書館の本は主題ごとに棚に並んでいるので、請求記号の最初の数字を参考にして同じ主題の本を探すことができます。

分類	分野	分類	分野	分類	分野
367.6	青少年問題	371.4	いじめ	375.1	教育・指導
376.1	幼児教育	379.9	家庭教育	385.9	マナー
493.7	依存・中毒	547.4	ネット	694.6	電話・スマホ

◎ 中野区立図書館利用者解放端末（OPAC）で探す。

資料のタイトル、著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。

中野区立図書館 HP <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

中野区立図書館 HP（携帯版） <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/i/>

● 東京都内公立図書館で所蔵されている図書を探す。

◎「東京都立図書館統合検索」 <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

● 国内で刊行されている図書を探す。

◎「国立国会図書館サーチ」 <http://www.ndl.go.jp/>

◎「Books.or.jp」 <http://www.books.or.jp/>

国内で発行された入手可能な書籍が検索できます。出版社のホームページやオンライン書店へのリンクもあります。

4 【オンラインデータベースで調べる】

中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末で、以下のデータベースをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
日経テレコン	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から1945年までの朝日新聞紙面イメージ 1945年から当日までの新聞の記事 ほか
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般紙・総合誌の雑誌記事検索や学術論文
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約32万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報 など

5 【インターネットを利用する】

●中野区の子育て情報を知る

◎中野区子育て情報（中野区役所）<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/childcare/>

●トラブル相談・事例など

◎東京こどもネット・ケータイヘルプデスク

（東京都 青少年・治安対策本部 青少年課）

<http://www.tokyohelpdesk.jp>

◎インターネットトラブル事例集（総務省）

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html

◎政府広報オンライン 暮らしのお役立ち情報

（内閣府大臣官房政府広報室）

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/3.html>

◎こどもの消費者トラブル（国民生活センター）

http://www.kokusen.go.jp/soudan_topics/data/kodomo_trouble.html

◎ケータイの正しい使い方

（岡山県県民生活部 情報政策課 情報化推進班）

<http://www.pref.okayama.jp/kikaku/joho/keitai/index.html>



スマホ18の約束

アメリカの、とあるお母さんがクリスマスに13歳の息子にスマートフォン(iphone)をプレゼントした際、お母さんが自分で作った「使用契約書」を同封したことがアメリカ全土で話題となりました。日本でも昨年新聞で取り上げられ、テレビでも報道され瞬く間に反響を呼んだことは、みなさんご存じかもしれません。

この「使用契約書」が絶対ではありませんが、母親が子どもを思う気持ちも含め、これから子どもにケータイやスマホを持たせようと思うお父さんお母さんには参考になるかと思われますので、簡単に内容を抜粋してご紹介いたします。

- これはお母さんのスマホです。お母さんが買ったものです。あなたに貸し出します。
- これは電話です。礼儀正しく通話しなさい。お父さんお母さんからの電話には必ず出ること。
- 夜になったらスマホの電源を切って親にあずけること。
- スマホは学校には持って行かないこと。友達とは直接会話をしなさい。
- 壊したり無くした場合は、お小遣いやお年玉など自分のお金で修理すること。
- スマホを使って人を騙したり、馬鹿にしたり、誰かを傷つけるようなことはしないこと。
- 人や親に面と向かって言えないことはメールで送らないこと。
- ポルノ(アダルト)は禁止です。お母さんも一緒に見られるものを見なさい。分からないことはまず親に聞くこと。
- 公共の場では電源を切るかマナーモードにすること。特にレストランや映画館、他の人と話をするときは気を付けなさい。
- 時々家にスマホを置いてでかけてください。スマホなしで生活することを覚えてください。
- 他の人とは違う、様々な音楽を聴いてください。あなたの世代は史上一番音楽にアクセスできる世代です。
- あなたが失敗したときはスマホを没収します。
その時はまた話し合っ—からやり直しましょう。

『スマホ18の約束』を日本版に翻訳・アレンジし
講演もされた尾花紀子さんのサイトです。

※リンク先の下部にPDFデータがあります。

◎尾花紀子(Noriko Obana) オフィシャルサイト

<http://www.frey.jp/sol/edu/>

また『母から子へのiPhone 18の約束』という
タイトルで、ゴマブックスから電子書籍が配信
されています。

